

## 8月の天候

2023年（令和5年）8月の日本の天候は、気温は北・東・西日本でかなり高くなりました。降水量は沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本太平洋側が多かった一方、東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なくなりました。日照時間は北・東日本日本海側と北日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側で多くなりました。

2023年（令和5年）8月の天候の特徴は以下のとおりです。

○気温は北・東・西日本でかなり高くなりました

北日本を中心に暖かい空気に覆われやすく、また台風第6号や第7号の影響で南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、月平均気温は北・東・西日本でかなり高くなりました。北日本と東日本では、1946年の統計開始以降、8月として1位の高温となりました。

○降水量は沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本太平洋側が多かった一方、東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なくなりました

台風第6号や第7号の影響で大雨となった所もあったため、月降水量は沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本太平洋側で多くなりました。一方、高気圧に覆われて晴れた日が多かった東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なくなりました。

○日照時間は北・東日本日本海側と北日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側で多くなりました

月間日照時間は、高気圧に覆われて晴れた日が多かった北・東日本日本海側と北日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側で多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:1.09MB]

[https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202308\\_besshi.pdf](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202308_besshi.pdf)

問合せ先：電話 03-6758-3900（代表）

- ・（観測値や記録） 大気海洋部 観測整備計画課 村井（内線 4268）
- ・（天候の解説） 大気海洋部 気候情報課 榎田（内線 4546）